

扱い 月	扱い時数	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)												教育基本法との対照 ／他教科等との関連			
	年間計 60					A 表現									B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に 関する事項				
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)						
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア		イ		
4	随時	〔巻頭教材〕	(1) 曲想と旋律やリズム、反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を捉えたり、互いの歌声などを聴き合って表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、友達と表現することの楽しさを感じる。		ありがとうの花	○	○	○										(旋律／リズム)			
	毎時	〔スキルアップ〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やボイスアンサンブルに親しむ。	(歌声とリズムのトレーニング)	早口 ☆早口言葉でラップを楽しもう！	○	○	○					○	○	○				(拍／リズム／音色／音の重なり／速度／強弱)		創造性を培う／国語科との関連
	2	《にっぽんのうた みんなのうた》	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、箏の音楽に親しむ。		◆さくら さくら ◎さくら変そう曲	○	○	○								○			(旋律／音階／音色)		伝統と文化の尊重
5	6	1 はくとせんりつ	(1) 曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子の音楽に親しむ。	ひょうしのちがいを感じ取り はくの流れにのって歌おう	ラバーズ コンチェルト ◎メヌエット ◎トルコ行進曲 メリーさんの羊 エーデルワイス	○	○	○										拍／旋律／速度／強弱	拍／旋律／速度／強弱 4分の4拍子／4分の3拍子／4分の2拍子	創造性を培う	
	4	2 ひびきのある歌声	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。	いろいろな歌の表げんを楽しもう きき合いながら楽しく歌おう	◎ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から ブバボ	○	○	○									○	○	音色／旋律／フレーズ／縦と横との関係	音色／旋律／フレーズ／縦と横との関係 付点8分音符／16分音符／シャープ／ナチュラル／タイ	創造性を培う／幅広い知識と教養
	1	《にっぽんのうた みんなのうた》	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆まきばの朝	○	○	○											(旋律)		伝統と文化の尊重
	2	《音のスケッチ》	(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。 (3) 音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律やフレーズに親しむ。	音の動き方を生かしてせんりつをつくらう	☆音の動き方を生かしてせんりつをつくらう								○	○	○				旋律／フレーズ	旋律／フレーズ	
7																					

扱い 月	扱い時数	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆ 共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)												教育基本法との対照 ／他教科等との関連			
	年間計 60					A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に 関する事項							
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)						
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア		イ		
9	毎時	〔めざせ 楽器名人〕	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 高い音をきれいに響かせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーの二重奏、二部合奏に親しむ。	サミングにちょう戦しよう	ハロー サミング 「もののけ姫」から					○	○	○							(音色／旋律／縦と横との関係)		創造性を培う
	4	3 曲に合った歌い方	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	ひびきを大切に歌い方をくふうしよう せんりつの持ちようを生かして歌おう	ゆかいに歩けば ◆とんび		○	○	○										旋律／音色／フレーズ／呼びかけとこたえ／強弱	旋律／音色／フレーズ／呼びかけとこたえ／強弱 スタッカート／クレシェンド／デクレシェンド	創造性を培う
	3	4 かけ合いと重なり	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	かけ合いや重なりのおもしろさを味わおう	◎「水上の音楽」から アラ ホーンパイプ											○	○	音色／旋律／呼びかけとこたえ／反復／変化／音の重なり	音色／旋律／呼びかけとこたえ／反復／変化／音の重なり	創造性を培う／幅広い知識と教養	
10	2	〔にっぽんのうた みんなのうた〕	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。		◆もみじ		○	○	○										(旋律／縦と横との関係／音色)	(全休符(発展))	伝統と文化の尊重／環境の保全
	6	5 日本と世界の音楽	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	伝えられてきた歌を楽しもう おはやしのリズムを楽しもう 世界に伝わるいろいろなリズムや歌を楽しもう サンバのえんそうを楽しもう	ソーラン節 ◎ソーラン節 ☆おはやしづくりにチャレンジ ◎秩父屋台ばやし／◎蕨 西ばやし ◎サムル 刈／◎サンバの音楽 朝の歌 おどれサンバ		○	○	○										旋律／音色／呼びかけとこたえ／リズム／反復／音の重なり／拍	旋律／音色／呼びかけとこたえ／リズム／反復／音の重なり／拍 くり返し記号	伝統と文化の尊重／郷土を愛する／他国の尊重
12	2	〔音のスケッチ〕	(1) 様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	音階をもとにして音楽をつくらう	☆音階をもとにして音楽をつくらう								○	○	○			音階／旋律	音階／旋律	幅広い知識と教養／創造性を培う	

扱い 月	扱い時数	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)												教育基本法との対照 ／他教科等との関連	
	年間計 60					A 表現									B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に 関する事項		
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)				
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア		イ
1	3	6 パートの役わり	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合奏に親しむ。	パートの役わりを生かして生き生きとえんそうしよう	ラ クンパルシータ				○	○	○						フレーズ／強弱／縦と横との関係	フレーズ／強弱／縦と横との関係	創造性を培う／公共の精神
	3	7 音楽のききどころ	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	曲の流れを感じ取り、全体を味わってきこう	◎ノルウェー舞曲 第2番									○	○	旋律／速度／強弱／音色／反復／変化／調	旋律／速度／強弱／音色／反復／変化／調	創造性を培う／幅広い知識と教養	
2	2	8 思いに合った表げん 選択A 器楽	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	気持ちを合わせて美しいひびきでえんそうしよう	遠き山に日は落ちて				○	○	○						(今まで学んだものを生かす)		
	2	8 思いに合った表げん 選択B 歌唱	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	気持ちを合わせて美しいひびきでえんそうしよう	グッデー グッバイ		○	○	○								(今まで学んだものを生かす)		
3	3	〈音のスケッチ〉	(1) フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 (3) 役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。	役わりをもとに音楽をつくろう	☆役わりをもとに音楽をつくろう							○	○	○			フレーズ／呼びかけとこたえ／縦と横との関係	フレーズ／呼びかけとこたえ／縦と横との関係	幅広い知識と教養／創造性を培う

[illegible]